



客数が増加した結果、売上高は当初の計画と比べ4.4%増加する見込みであります。

利益面に関しましては、上述した売上高を確保するため、チラシ費等の販管費の増加を見込みでございましたが、必要な売上総利益を確保できたことにより、営業利益は概ね当初の計画通りとなる見込みであります。また、今期首より実施してきた物流改革によって物流センターの収益性が向上し、営業外収益が増加したことで、経常利益は当初の計画と比べ 16.6%増加する見込みであります。

上記の理由から、売上高は 412 億 47 百万円、営業利益は 9 億 64 百万円、経常利益は 12 億 25 百万円、当期純利益は 6 億 56 百万円と当初計画を上回る見込みとなり、業績予想を修正することといたしました。

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上